

令和2年第1回仙台北警察署協議会議事録要旨

日時： 令和2年2月12日(水)

15:30～17:00

場所： 仙台北警察署6階大会議室

1 報告・協議事項等

(1) 警察署協議会代表者会議出席結果報告（協議会会長）

ア 県警としての当面の重要課題

- ・ 生活安全部～特殊詐欺の現状と被害者防止対策
- ・ 刑事部～特殊詐欺の検挙対策
- ・ 交通部～交通死亡事故抑止対策推進
- ・ 警備部～2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた警備諸対策

イ 警察署協議会の活動事例

- ・ 石巻警察署協議会～死亡事故発生場所にかかる注意喚起
- ・ 南三陸警察署協議会～地域防犯連絡所の委嘱
- ・ 亘理警察署協議会～交通事故抑止対策に関する警察署への要望

(2) 仙台北警察署活動重点

ア 警務課重点（警務課長）

- ワークライフバランスの更なる推進
- 警察官募集活動

イ 生活安全課重点（生活安全課長）

- 総合的な犯罪抑止対策等の推進
- 人身安全関連事案への迅速かつ的確な取組みの推進

ウ 地域課重点（地域課長）

- 県民の期待と信頼に応えるための地域警察活動の推進
- 交番・駐在所機能の強化と受傷事故防止のための訓練等の推進
- 職務質問をはじめとする積極的な街頭活動の推進
- 雑踏事故、山岳遭難事故等防止対策の推進
- 執行力強化に向けた取組みの推進

エ 刑事第一課重点（刑事官）

- 管内の犯罪発生状況等

オ 刑事第二課重点（刑事第二課長）

- 特殊詐欺等知能犯捜査の推進
- 総合的な暴力団対策等の推進
- 総合的な銃器薬物対策の推進
- 国際組織対策の推進

カ 交通課重点（交通課長）

- 総合的な交通事故分析に基づく先行的な交通死亡事故抑止対策の推進

- 飲酒運転根絶対策の推進
- キ 警備課重点（警備課長）
 - 「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」等に向けた警備諸対策の推進
 - 災害等緊急事態に対する諸対策の推進

(3) 質疑応答

○ 委員

交通教室などの他にクイズ形式で子どもに交通ルールを教えていく方法が効果的と考える。

交通ルール・自転車運転マナーに特化したクイズ形式のものがあると、小さな子どもには効果的に教えることができると考える。

他県警では、かなり細かな部分についてクイズ形式で子ども達や高齢者が交通ルールを学習できるような資料があるようだ。

最近では、子どもが通学時に事故に巻き込まれるといった事故も発生していることから、このような資料があれば事故防止にもつながるのではないかと思う。

● 交通課長

当県警では、ハンドブックなどを配布したり、スタントマンが実際に事故現場を再現して撮影した交通安全関連のDVD等を視聴させて交通ルールを教養している。

● 署長

ただ今の委員からの貴重な意見を参考にして、クイズ形式で交通ルールを教えるような資料が作れるかどうか、他県警を参考にして前向きに検討したい。

○ 委員

山岳遭難の件であるが、警察や消防のヘリが救助した場合、被救助者等は、ヘリ出動の経費が請求されるのかどうか、お聞きしたい。

● 地域課長

警察や消防などの公的機関のヘリコプターでの救助に関しては、経費の請求はない。

○ 委員

昨年、愛子地区がオレオレ詐欺防止のモデル地域に指定され、地区の銀行やコンビニエンスストアなどに詐欺防止のチラシが貼られ、その対策によりかなり成果があったと聞いている。

今年度は、また別の地域が指定されるのかどうか、お聞きしたい。

● 生活安全課長

2年間に渡り、愛子地区を詐欺防止モデル地区として指定して対策を講じた結果、被害が大きく減少した。

今年に関しては、まだモデル地区指定の予定はないが、その理由として、近年は一定の地域ではなく、無差別に発生するようになってきていること、地

区が絞り切れていないこともあり、今年はまだ決まっていないのが現状である。

○ 委員

先日、娘の携帯の留守電に、身に覚えのない人からのメッセージが残されており、不審に思ったことから返事はしなかったのだが、このような詐欺電話の事例があるかどうか、お聞きしたい。

● 生活安全課長

犯人が個人の携帯電話に架電してメッセージを残す手口はあまり聞かないが、ショートメールなどにより宅配便業者などを騙ってアクセスさせる手口は多くなっている。

犯人から家の固定電話に架電があり、犯人の電話にかけさせる手口はあるので注意願う。

いずれにしても、分らない電話番号や知らない相手には一切返事はしないことが重要である。